

ひがしいず

議会だより

2023 No.312
7
月号

ぜひ☆そらシネマ IZU
子どもたちのために今年もやります！
12ページにて紹介



議会HP

新議長・新副議長決まる	2
第1回臨時会・新人議員紹介	5
第2回定例会審議内容	6~7
一般質問	8~11
かがやくまちのひと	12

5月22日の令和5年第1回臨時会において、常任委員会委員を選出しました。これから2年間よろしくお願いいたします。

総務経済常任委員会



委員長 内山 慎一
副委員長 定居 利子
委員 鈴木 伸和
委員 笠井 政明
委員 栗原 京子
委員 村木 脩

これからどのような活動を目指しますか

新たな布陣で、今年度は住民生活に不便をきたしている“地域交通対策”をテーマに、先進地への視察や各地の事例を学び、提案します。

文教厚生常任委員会

委員長 西塚 孝男
副委員長 山田 直志
委員 山田 豪彦
委員 楠山 節雄
委員 稲葉 義仁
委員 須佐 衛



これからどのような活動を目指しますか

子育てをしている方々の声を聞きながら、町として求められている施策を検討していきます。また、移動支援についても買い物だけでなく、高齢者が自由に外出できる環境づくりを検討していきます。



議長 笠井 政明

これからどのような活動を目指しますか

今まで以上に議会活動の見える化を行い、議会の活動内容を様々なかたちで町民の皆様へお知らせしていきたいと思えます。

また、議員一人ひとりが町の皆さんの意見に耳を傾け、議会にて提言としてとりまとめ、町に対し、しっかり示していくよう取り組みます。

新議長・新副議長に聞きました

これからどのような活動を目指しますか

副議長の選任を受け、その責任の重さに身が引き締まる思いです。

重責を担う議長を補佐するとともに、住民の幸福度の向上を目指して議会の皆さんと力を合わせて尽力してまいります。

町民の皆様の厳しくも温かいご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。



副議長 栗原 京子

議長選挙結果

笠井政明 9票 内山慎一 2票 西塚孝男 1票

副議長選挙結果

栗原京子 10票 須佐衛 2票

第1回臨時会

一般会計補正予算等を可決

5月22日、令和5年第1回臨時会を開催し、専決承認2件・議案1件・同意案9件を審議した結果、全て原案通り可決しました。

Pickup ① 低所得の子育て世帯生活支援給付金

425万円



急激な物価高騰対策として、低所得の子育て世帯の生活を支援するため、児童1人当たり一律5万円を給付しました。

新人議員2人に聞きました



やま だ ひで ひこ
山田 豪彦

議員になろうとした動機は

この町に来て、この町の為に一生懸命頑張っている岩井町長を目の当たりにして、自分も今までと違うステージで、この町の為に働いてみたいと熱い思いで決意しました。

取り組みたい課題、政策は何ですか

交通インフラの整備、1次産業と観光の連携、地域資源の維持と有効活用を課題に、しかし1番訴えたいのが、皆と一緒に町づくり「未来（ゆめ）を語れる町づくり」です。宜しくお願いします。

議員になろうとした動機は

技術吏員として三十六年間勤務の間、社会インフラの整備を中心に1次産業の発展と観光振興政策を結び付けハード・ソフト両事業に携わり「まちづくり」の一端を担ってきた。

その間に得た様々な経験を活かし新たな立場から「まちづくり」に関わっていきたくて議員を志した。

取り組みたい課題、政策は何ですか

命を守る減災・防災対策、稼げる農林水産業、新時代に向けた観光振興施策等に積極的に関わり、町民が安心して暮らせるよう時代変化に順応し、将来をしっかりと見据えた課題の解決に取り組む。



すず き のぶ かず
鈴木 伸和

その他の委員会

◎委員長 ○副委員長 ☆委員

議員名	山田豪彦	鈴木伸和	楠山節雄	笠井政明	稲葉義仁	栗原京子	西塚孝男	須佐衛	村木脩	内山慎一	定居利子	山田直志
総務経済常任委員会		☆		☆		☆			☆	◎	○	
文教厚生常任委員会	☆		☆		☆		◎	☆				○
議会運営委員会	☆				◎		☆			☆		○
議会広報編集委員会	☆	☆		☆	○	◎				☆		
監査委員									☆			
稲取財産区管理会							☆			☆	☆	
東河環境センター議会		☆	☆					☆				
伊豆斎場組合議会					☆						☆	
一部事務組合下田メディカルセンター議会							☆					☆
駿東伊豆消防組合議会	☆									☆		
東伊豆町国民健康保険運営協議会	☆		☆					☆			☆	
東伊豆町都市計画審議会		☆										☆
東伊豆町空家等対策協議会						☆						
東伊豆町社会福祉協議会							☆					
伊豆横断道路建設促進期成同盟会				☆						☆		
伊豆縦貫自動車道建設促進期成同盟会				☆								
河津下田道路及びアクセス道路建設期成同盟会				☆								
伊豆縦貫自動車道「天城峠道路」及びアクセス道路網建設促進期成同盟会				☆								
東伊豆町町民安全連絡会議				☆								
提案型まちづくり補助金審査委員会							☆			☆		

※監査委員は、町の事務を質疑・審査できる立場であることから、以下のような慣例がある。

- ・常任委員会以外の委員に所属しないこと。
- ・一般質問をなるべく控えること。

第2回
定例会

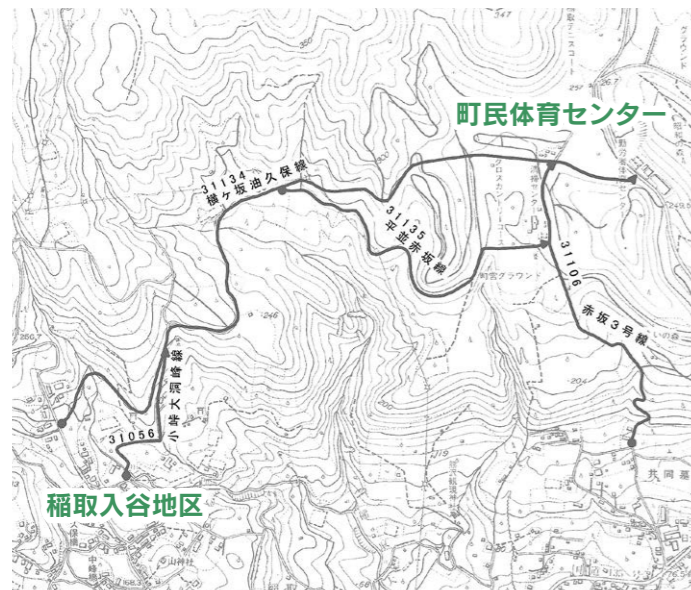
町道「横ヶ坂油久保線」他3路線認定

令和5年第2回定例会を6月14日から15日
件などを審議した結果、全て原案通り可決しま
(8～11 ページ参照)

までの会期で開催し、議案7件・同意案2件・諮問3
した。また、一般質問は8人の議員が登壇しました。

Pickup ① 県営一般農道整備事業 (稲取地区)の完成

2010年度に着手した土地改良施設「一般農道 稲取地区」L=2.4kmが完成しました。この農道開通に伴い、付近の町道が整理されました。



認定路線と廃止路線図

- 【認定路線】
- 町道小峠大洞峰線 L = 504.7m
 - 町道赤坂3号線 L = 1000.6m
 - 町道横ヶ坂油久保線 L = 2409.6m
 - 町道平並赤坂線 L = 1032.6m

- 【廃止路線】
- 町道山田水乗線 L = 2674.9m
 - 町道赤坂3号線 L = 1279.8m

Pickup ② 子育て世帯支援金 2,314万円



大切な子どもたちのために

物価高騰に伴う、子育て世帯支援を重要施策と判断し、0～15歳以下の子ども1人あたり3万5千円の給付を行います。

Pickup ③ 長寿者敬老祝い金 289万円

ご長寿をお祝いし、100歳の方に現金5万円、88歳の方に1万円分の商品券、75歳以上の方全員に千円分の商品券をお配りします。



いつまでもお元気で

第2回定例会の議案と各議員の賛否

○賛成 ×反対

※議長は採決に加わらない

議案名	採決結果	山田豪彦	鈴木伸和	楠山節雄	笠井政明	稲葉義仁	栗原京子	西塚孝男	須佐衛	村木脩	内山慎一	定居利子	山田直志
条例・規約の一部改正等													
議案第34号 国民健康保険税条例の一部改正	可決 (10:0)	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	欠	○
議案第35号 県市町総合事務組合を組織する地方公共団体の数の増加及び規約の変更	可決 (10:0)	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	欠	○
議案第36号 東伊豆町道路線の廃止	可決 (9:1)	○	×	○	-	○	○	○	○	○	○	欠	○
議案第37号 東伊豆町道路線の認定	可決 (9:1)	○	×	○	-	○	○	○	○	○	○	欠	○
補正予算													
議案第38号 令和5年度一般会計補正予算(第3号)	可決 (10:0)	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	欠	○
議案第39号 令和5年度国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	可決 (10:0)	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	欠	○
議案第40号 令和5年度水道事業会計補正予算(第1号)	可決 (10:0)	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	欠	○
報告・同意・諮問等													
報告第1号 令和4年度一般会計繰越明許費繰越計算書の報告	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
同意案第10号 固定資産評価審査委員会委員の選任	可決 (10:0)	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	欠	○
同意案第11号 教育委員会委員の任命	可決 (10:0)	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	欠	○
諮問第1号 人権擁護委員候補者の推薦	可決 (10:0)	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	欠	○
諮問第2号 人権擁護委員候補者の推薦	可決 (10:0)	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	欠	○
諮問第3号 人権擁護委員候補者の推薦	可決 (10:0)	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	欠	○
議員発議													
発議第2号 議会改革特別委員会の設置	可決 (10:0)	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	欠	○

Q 介護予防と保健の一体的な事業は

A 今年度中に取り組み方針を定めたい



稲葉 義仁 議員



Q 介護予防と保健の一体化についての取り組み状況は。

A 関連する事業の見直しや重複事業の一元化、関係スタッフの連携による効率化を図りながら、具体的な取り組み方針を決定していきたい。具体的には健康づくり各種教室に加え、社協のサロンやカフェへの保健師や管理栄養士の派遣等を通じて、フレイルおよびその他疾病予防につなげていきたい。



介護予防から健康づくりまで切れ目のない対応を

Q 実質的には既に各部署が連携し始めているものではないか。

A 適切な体制づくりはやらなければならないと考えている。ただし現状その前段階で町全体の在り方、指針をつくりはじめていることもあるので、組織的なものはそこで対応していきたい。

Q 関連部署の人員体制を強化する考えは。

A 事務職員の補充を予定したが他部門の欠員等により実現に至っていない。専門職の募集とあわせ必要に応じて引き続き行っていく。

介護予防と保健の一体的な実施事業

高齢者が抱える様々な健康課題に対応するために、高齢者の保健事業と介護予防事業を一体的に実施し地域全体で高齢者を支える取り組みで、令和6年度より全国の市町村において実施する予定の事業です。

Q ひがしいず幼稚園の風雨対策は

A 設計思想である「解放感」を大切にしたい



楠山 節雄 議員



風雨対策が急がれる「ひがしいず幼稚園」園舎

Q ひがしいず幼稚園舎の風雨対策の考えは。

A 以前計画があったアールミサッシでの整備は、資材価格高騰などにより施工方法を含め検討しているところ。また、防砂対策の一環として園庭の芝生化についてもあわせて検討を行っている。

Q 幼稚園職員や保護者と話し合うお考えは。

A 幼稚園職員のみならず、どのような方法で持続可能な幼稚園にしていくのが大切。熱川幼稚園の園舎建設当時の設計思想により仕切りのない解放的な教育環境として建設されたことから、その良さを活かしながら最善策を模索していきたい。

Q 5月末にPTA役員4名と園長・教頭・町長・教育長・事務局長の間で、風雨対策の進捗や考え方について話し合いを行った。また、今後のスケジュールが確定次第、保護者に説明の機会を設けることも説明した。

Q これから台風シーズンを迎え早急な対応が必要と考えるが。

A 風雨対策のみならず、どのような方法で持続可能な幼稚園にしていくのが大切。熱川幼稚園の園舎建設当時の設計思想により仕切りのない解放的な教育環境として建設されたことから、その良さを活かしながら最善策を模索していきたい。

そのほかの質問

Q 医療福祉関係者への無料宿泊招待のお考えは

A 様々な業種が大変な思いをしてきているので何が必要かを考えていく

Q タクシーの現状と対策は

A シェアリングと平準化とDXを活用して対策を図る

Q 高齢者の外出支援の拡充は

A より使いやすい交通体系を構築したい



栗原 京子 議員



Q 高齢者の移動支援事業の登録人数は。

A 利用者が69人で延べ103人が利用。提供者（ドライバー）が9人の登録で実働は8人となっている。

Q 今後、利用できる行き先を広げていくお考えは。

A 事業規模が定まっていないことやドライバーに限られていることから、これからの推移をみて判断したい。



健康のためにも気軽に外出できる施策を

Q 利用者は今後増加すると考えるが、担い手の育成はどう考えているか。

A ドライバー不足の懸念があり、それを補完する形での乗合自動車の実施を考えている。

Q それぞれの交通事業の役割分担・棲み分けが重要と思うが。

A 人口減で労働力も減っているなかで、シェアリング・平準化・DXが重要と考える。現状のなかで可能な施策を維持していきけるようなやり方で、より使い勝手の良い交通体系を構築したい。

Q 健康維持のため楽しく集える場を

A そのような環境をつくることは大事な考え方



西塚 孝男 議員



楽しく健康づくりに取り組もう

Q 健康教室の参加対象人数はどのくらいか。

A 6教室で141人となる。

Q 参加していない人への対応は。

A ライフプランセミナー（健康いきいきチェック）として75歳到達者の方へフレイル予防に関する案内をさせていただいている。

Q 健康教室は大変良いことであるが、天気の良いときは青空のもと芝の上で太陽のエネルギーを受けて体を動かす所を作ってお考えは。

A 青空のもとでの活動は大変良いことだと思う。町がどうできるかというところはあるが、その気運づくりも含め考えていきたい。

Q 健康教室は大変良いことであるが、天気の良いときは青空のもと芝の上で太陽のエネルギーを受けて体を動かす所を作ってお考えは。

A 健康教室は大変良いことであるが、天気の良いときは青空のもと芝の上で太陽のエネルギーを受けて体を動かす所を作ってお考えは。

そのほかの質問

Q 生ごみのリサイクル事業は進んでいるのか

A 成分の調査を終えたので活用を考えていきたい

Q 町民の移動手段について対策は

A 公共交通の実証実験を踏まえて考えていきたい



須佐 衛 議員

Q 旧大川グランドホテルへの対応は

A 場合により町が取り壊さなければならない可能性も



Q 廃屋の除却にあたって観光庁（国交省）の補助金がある。また旧熱川ロイヤルホテルの際には防災の補助金を利用したと記憶するが、このあたりは。



町の入り口に放置されている旧大川グランドホテル

A 現段階で言えることは無いが、様々な権利関係もあるので慎重に対応する。そもそも廃屋は所協議していききたい。

Q 景観行政団体としての方向性や計画は。

Q 医療充実に向け町ができることは

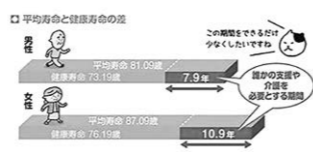
A 健康寿命の延伸に取り組んでいく



山田 直志 議員

Q 町が医療充実のためにできる事はあるか。

A 医療基盤の整備は県の保健医療計画に基づき行われる。町が関わることは難しいが、県などの会議を通じ医療基盤の充実についての要望や、小児科医をはじめとした医師不足、救急医療体制の確保等を地域課題として挙げていく。



健康寿命延伸の取り組み強化を

Q 健康寿命を延ばすために、町はどんな事業を行っているのか。

A 予防のための各種健診、重症化対策、介護予防教室、フレイルチェックなどを行っている。

Q 健康づくり・介護予防の教室は参加者の規模が少なく、今年策定する健康増進計画では、健康づくりなどの取り組みを充実させるべきと考えるが。

A 国の健康日本21の目標に沿って、また町の実情を踏まえて策定する。

Q 投票率を上げるための施策は

A 期日前投票所を複数設置している



山田 豪彦 議員



あなたの一票を大切に

Q 選挙の投票率を上げるための取り組みは。

A 選挙管理委員会に確認したうえで正式に回答したい。

Q 白田川橋の検討内容の公表は

A 7月中に開催したい



鈴木 伸和 議員



通行止め中の白田川橋

Q 検討結果の公表スケジュールの進捗率は。

A 必要資料は共有していくが、「架け替え」「撤去」のどちらかという単純な問題ではない。地域の人口減少等の将来像を見据え今後のありべき姿を考えながら幅広い検討をする。

Q フローチャート等で検討の工程を分かりやすくまとめたらいかがか。

A 3月の説明会が開催されなかったが、年度末の国県との協議等により開催できなかった。本年度、両区長には説明を始めている。

そのほかの質問
A 夏に向け、町独自のキャンペーンやクーポンは
A 倒木による被害で停電も発生しているが対応は
A 財政的な面もあり国県と連携し進めることも必要
A 平和が叫ばれるなか修学旅行で広島を訪問しては
A 日程的にも生徒の体力的にも厳しい

そのほかの質問
A 6年前から実施している
A 移住者や若者を対象に交流イベントを実施しては

かがやく まちのひと

Vol.14

今回は、ほし☆そらシネマ IZU SUMMERFES 2023
を開催する実行委員会代表の鈴木香織さん（熱川自動
車）にお話を伺いました。

※今年は7月29日(土) 12時から21時まで
熱川温泉しおかせ広場にて開催します。(雨天中止)



代表の鈴木香織さん



ほたる観賞会にも参加しました

「ほし☆そらシネマを始
めたきっかけは。
コロナです。子どもた
ちが出かけるイベントが
中止となり、楽しい夏の
思い出も無くなってしま
いました。町などにも働
きかけてみましたが、万
が一感染すると大変とい
う事でした。それなら、
団体などに縛られないで
何かやれないかと話す中
で、野外シネマなら何と
かできないか、一度やっ
てみようという事で、旧
大川小学校で開催しまし
た。」

「ほし☆そらシネマを始
めたきっかけは。
コロナです。子どもた
ちが出かけるイベントが
中止となり、楽しい夏の
思い出も無くなってしま
いました。町などにも働
きかけてみましたが、万
が一感染すると大変とい
う事でした。それなら、
団体などに縛られないで
何かやれないかと話す中
で、野外シネマなら何と
かできないか、一度やっ
てみようという事で、旧
大川小学校で開催しまし
た。」

「ほし☆そらシネマを始
めたきっかけは。
コロナです。子どもた
ちが出かけるイベントが
中止となり、楽しい夏の
思い出も無くなってしま
いました。町などにも働
きかけてみましたが、万
が一感染すると大変とい
う事でした。それなら、
団体などに縛られないで
何かやれないかと話す中
で、野外シネマなら何と
かできないか、一度やっ
てみようという事で、旧
大川小学校で開催しまし
た。」

「やってよかったと思っ
たことは。
子どもたちがのびのび
して楽しそうな笑顔がた
くさん見られました。
また、開催するにあた
り、地域や世代も越えて
様々な方々に協力をして
いただきました。本当に、
ありがたかったです。」

「やってよかったと思っ
たことは。
子どもたちがのびのび
して楽しそうな笑顔がた
くさん見られました。
また、開催するにあた
り、地域や世代も越えて
様々な方々に協力をして
いただきました。本当に、
ありがたかったです。」

「やってよかったと思っ
たことは。
子どもたちがのびのび
して楽しそうな笑顔がた
くさん見られました。
また、開催するにあた
り、地域や世代も越えて
様々な方々に協力をして
いただきました。本当に、
ありがたかったです。」

「やってよかったと思っ
たことは。
子どもたちがのびのび
して楽しそうな笑顔がた
くさん見られました。
また、開催するにあた
り、地域や世代も越えて
様々な方々に協力をして
いただきました。本当に、
ありがたかったです。」



子どもたちも楽しそうです

「これから先どんなこと
を考えていますか。
特に具体的な話をメン
バーとしているわけでは
ありません。ただこれま
でのイベントを通じて、
子どもたちも何かしたい
ということもポスター等
のデザインを手伝ってく
れたり、中学生のボラン
ティアや高校生の参加な
ど関わってくれる人が増
えています。」

「これから先どんなこと
を考えていますか。
特に具体的な話をメン
バーとしているわけでは
ありません。ただこれま
でのイベントを通じて、
子どもたちも何かしたい
ということもポスター等
のデザインを手伝ってく
れたり、中学生のボラン
ティアや高校生の参加な
ど関わってくれる人が増
えています。」

編集後記

地方議員のなり手
不足が全国的な課題
となっている。東伊
豆町も2回連続で無
投票とはなったもの
の、新人議員が2名加わ
り、新体制で議会が動き
始めた。

定例会での一般質問
や、誰が見ても分かりや
すい予算審議と決算審
査、各委員会の活動内容
などを多くの町民にお知
らせし、議会をより身近
に感じてもらえるよう
、そして町政に関心を持っ
ていただくために「議会
だより」が果たす役割は
大きい。
手に取って読んでみた
くなるような誌面づくり
に努めていきたい。

(栗原)

議会広報編集委員会

委員	委員	委員	委員	副委員長	委員長
栗原京子	稲葉義仁	山田豪彦	鈴木伸和	笠井政明	内山慎一